

2019年11月27日

泌尿器科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「筋層浸潤膀胱癌および転移性膀胱癌予後予測因子としてのブチリルコリンエステラーゼとグレリンの有用性」への協力のお願い

泌尿器科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2005年4月～2019年2月に当科において、膀胱がんに対する抗がん剤治療を受けられた方

研究期間：2019年3月6日～ 2024年3月31日

研究目的・方法：

血清ブチリルコリンエステラーゼおよびグレリンが膀胱がんの化学療法に対する予後因子となるかを検討します。

研究に用いる試料・情報の種類：

前観察期間の検査・評価項目

一般身体所見：血圧、体重、体温、P.S. 血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数 生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、BChE、グレリン 尿検査：蛋白、糖、赤血球、白血球
自他覚症状

治療等期間中の検査・評価項目 投与後 1 か月後に実施

一般身体所見：血圧、体重、体温、P.S. 血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数 生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、BChE、グレリン 尿検査：蛋白、糖、赤血球、白血球
自他覚症状

治療等終了時の検査・評価項目

一般身体所見：血圧、体重、体温、P.S. 血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数 生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、BChE、グレリン 尿検査：蛋白、糖、赤血球、白血球

自他覚症状 予後

外部への試料・情報の提供：

一部の試料は弘前大学大学院医学系研究科泌尿器科学に郵送し測定します。

研究組織：

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科 飯沼 光司
弘前大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 米山 徹

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会ならびに弘前大学の倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
電話番号 058-230-6338
氏名：飯沼 光司

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
氏名：飯沼 光司

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
氏名：飯沼 光司